

就農準備について



ぎふアグリチャレンジ支援センター

本日の内容

1. 農業の特徴
2. 農村の特徴
3. 県内農産物の状況
4. 農業を始める前に
5. 就農までのみちすじ
6. ご相談 お問い合わせ



1 農業の特徴



- 自分のアイデア・工夫を実践できる
- 家族と一緒に仕事ができる
- 自然災害、病害虫、価格変動など思い通りにならないこともある
- 農業開始にはいろいろな準備がいる（栽培技術、農地、資金など）

2 農村の特徴



- 自然が豊か、空気がきれい
- 周囲の人たちと助け合える
- 地域の絆や環境、文化のすばらしさ
- 人々とのつきあいは多く、地域行事や役職も回ってくる
- 高齢化、過疎化の進展、担い手の減少

3 県内農産物の状況

○岐阜、西濃地域

- ・トマト、いちご、きゅうり
- ほうれんそう、えだまめ
- だいこん、にんじん
- かき、なし
- 稲、麦、大豆、花

○中濃、東濃地域

- ・夏秋トマト、夏だいこん
- くり、花

○飛騨地域

- ・夏秋トマト、夏ほうれんそう
- もも、りんご



4 農業を始める前に

- 1 なぜ、農業をしたいのか？
- 2 農業者になるには、準備が必要
- 3 家族の理解が必要
- 4 地元のおつきあいが大切
- 5 軌道に乗るまでに時間が必要

チェック

1

なぜ、農業をしたいのですか？

- その場の思いつきや現実逃避になっていませんか？
- 農業のリスクを考えましたか？

あなたが、農業をしたいと考えた動機は何ですか？
“無農薬の農産物を食べたい” “会社勤めより楽そう” “田舎で暮らしたい” などという理由であれば、もう一度考え直してください。

農業という職業で生活していくためには、多くの努力が必要です。単なる思いつきや現実逃避型の就農では、他人に迷惑をかけます。

チェック

2

農業者になるためには
いろいろな準備が必要です。

■ 農業者は技術者であり、経営管理者であることを知っていますか？

サラリーマンの場合は、「明日から入社してください」と言われるとすぐに社員となり、1ヵ月後には給料をもらうことができますが、農業の場合は、どんなに意気込んでもすぐに農業者になれるというわけではありません。

専門的な技術と経営管理能力を身に付け、きちんとした営農計画が求められます。

チェック

3

家族の理解が欠かせません。

■ 農業・農村の生活サイクルや暮らし方について家族と話し合いましたか？

農業を始めるということは、単に職業を変えるということではなく、そこで生活していくということです。家族の理解と合意を得る必要があります。

農村は、不便なことも多いです。そうした条件を家族が納得できるか、十分に考えてみることも大切です。

チェック

4

地元の人たちとの
お付き合いが大切です。

- 密接な近所づきあいができますか？
- 共同作業ができますか？

農村は、生産と生活の場が一緒ですから地元の人との関係が密接です。

農業で成功するかどうかは、地域にどれだけ溶け込めるかにかかってくると言えるでしょう。様々な地域の行事に集落の一員として積極的に協力していく姿勢が必要です。

チェック

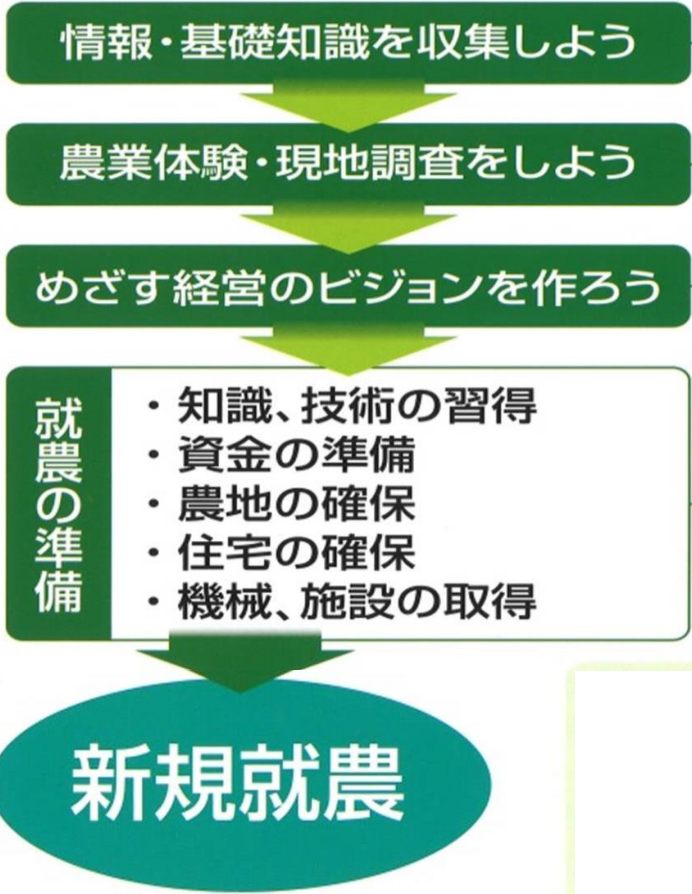
5

軌道に乗せるまでの時間に
たえられますか？

- 農産物が市場商品であることを知っていますか？
- 気長に取り組む根気と熱意がありますか？

農業を始めても、作物が収穫されて、販売されるまでの時間は作物によってマチマチですし、最初の収入を得るまで、また、安定した収入を得るようになるまでは、長い時間がかかります。そのための自己資金を貯えることが必要です。

5 就農までのみちすじ



6 ご相談 お問い合わせ

- 総合窓口

ぎふアグリチャレンジ支援センター

岐阜県農政部農業経営課

- 現地窓口

県内各農林事務所



ぎふ就農ポータルサイト「ぎふっ晴れ」で検索

最後に

農業を始めたい人を応援します
気軽にお問い合わせください

ぎふアグリチャレンジ支援センター